

平成31年度野洲市当初予算(案)の概要

1. 当初予算(案)の総額

(単位：千円)

区 分	平成31年度 ①	平成30年度 ②	差引増減 ③ ①-②	増減率(%) ④ ③/②*100
一般会計	23,500,000	20,075,000	3,425,000	17.1
特別会計 (8会計)	11,178,574	13,033,281	▲ 1,854,707	▲ 14.2
合計	34,678,574	33,108,281	1,570,293	4.7
水道事業会計 (収益・資本的支出計)	1,764,899	1,846,846	▲ 81,947	▲ 4.4
下水道事業会計 (収益・資本的支出計)	3,036,211	3,248,606	▲ 212,395	▲ 6.5
病院事業会計 (収益・資本的支出計)	2,804,364	260,437	2,543,927	976.8
企業会計 計	7,605,474	5,355,889	2,249,585	42.0
総合計	42,284,048	38,464,170	3,819,878	9.9

2. 一般会計当初予算(案)の推移

(1) 5か年の推移

(単位：千円)

年度(当初予算)	歳入歳出予算総額	前年度比較	増減率(%)
平成31年度	23,500,000	3,425,000	17.1
平成30年度	20,075,000	202,535	1.0
平成29年度	19,872,465	▲ 857,535	▲ 4.1
平成28年度	20,730,000	▲ 2,320,000	▲ 10.1
平成27年度	23,050,000	3,890,000	20.3

(2) 財源比率

(単位：%)

区 分	平成31年度	平成30年度	差引増減
自主財源比率	52.1	56.4	▲ 4.3
依存財源比率	47.9	43.6	4.3

3. 主な増減理由（一般会計）

（1）増額した主な理由

- ①老朽化が著しい中主小学校の大規模改修や野洲北中学校の生徒増に備えた校舎増築などに取り組みます。

（単位：千円）

区 分		平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率（%）
小中学校増築及び大規模改修工事		1,145,662	121,932	1,023,730	839.6%
主な 財源	地方債	922,700	91,400	831,300	909.5%

- ②温水プール等を整備する余熱利用施設整備運営事業を民間事業者において進めます。

（単位：千円）

区 分		平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率（%）
余熱利用施設整備関連事業		1,132,267	29,092	1,103,175	3792.0%
主な 財源	地方債	888,900	0	888,900	皆増

- ③野洲市民病院の開院に向けて、市立病院の運営資金等を出資します。

（単位：千円）

区 分		平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率（%）
市立病院整備推進事業費		1,041,358	139,307	902,051	647.5%
主な 財源	基金繰入金	10,002	0	10,002	皆増

（2）減額した主な理由

- ①公立こども園整備事業として、三上こども園が建築完了しました。

（単位：千円）

区 分		平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率（%）
公立こども園整備事業		0	542,411	▲ 542,411	皆減
主な 財源	地方債	0	514,400	▲ 514,400	皆減

4. 予算案の特徴（一般会計）

1. 総 括

平成31年度は、今日までの課題を解決してきた実績を踏まえさらなる発展に向け、将来への財政見通しをたてながら着実に施策を実現し、「野洲の元気と安心を伸ばす」ための当初予算（案）をまとめました。

「野洲の元気」では、

- ①第2次野洲市総合計画策定への取り組みを進めるとともに、2020年度の大津湖南都市計画の見直しを見据え、都市計画マスタープラン、および立地適正化計画の改訂を進めます。

- ② 快適な学習環境を整備するため、老朽化が著しい中主小学校旧館の大規模改修、また、生徒数増加見込に対応するため野洲北中学校の校舎増築整備に取り組みます。
- ③ 地域コミュニティの拠点である、コミュニティセンターしのはらの大規模改修工事を実施します。
- ④ 夏の花火大会や、秋の「オクトーバーフェストやす JAZZ UP!」を開催し、まちのにぎわいづくりを進めます。
- ⑤ 2020年4月開業予定の温水プールなどの余熱利用施設について、民間事業者が行う設計建設等に関するモニタリング業務を継続し、施設整備を進めます。
- ⑥ 国宝大笹原神社本殿などの防災施設の大規模改修に対し補助を行い、文化財建造物を守り保存継承を図ります。

「野洲の安心」では、

- ① 地域の中核的医療機能を担う病院として、野洲駅南口に野洲市民病院を整備するため、施設の建築工事や病院開設等に必要な資金を病院事業会計に出資等を行います。
- ② 学童保育所運営について、人数増に対応するため「笹原こどもの家」の増築工事を行います。
- ③ 永原第2団地市営住宅の建替に着手し、新しい安心の住まいを提供します。また、小笹原団地大規模改修により市営住宅の長寿命化を図ります。
- ④ 特別支援教育の充実として適正な支援員の配置、巡回相談員の派遣等を行います。また、不登校の未然防止や支援の充実のため心のオアシス相談員やスクーリング・ケアサポーターの派遣や、適応指導教室、こころの教育相談を実施します。
- ⑤ 経済的困窮、地域からの孤立など生活上の課題がある人に対し、自立相談支援や家計相談支援及び就労支援事業(やすワーク)を行い、生活再建の実現を支援します。
- ⑥ コミュニティバスを平成31年4月から7コースに2路線増強するとともに、便数を増加し時間短縮を行い、利便性の向上を図ります。

2. 歳入

(1) 一般会計の主な歳入

① 市税

ア、個人市民税及び法人市民税は堅調に増収見込。

イ、固定資産税も償却資産を主に増収見込。

(単位：千円)

区 分	平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率 (%)
市税計	8,680,480	8,243,984	436,496	5.3%
うち個人市民税	2,943,631	2,854,016	89,615	3.1%
うち法人市民税	1,165,139	985,385	179,754	18.2%
うち固定資産税	4,149,194	3,990,036	159,158	4.0%

② 基金繰入金

次の基金の繰入を行います。

ア、財政調整基金 960,000千円

イ、減債基金 30,000千円

ウ、公共施設等整備基金 100,000千円

エ、地域振興基金 87,700千円

オ、まちづくり基金 1,835千円

カ、市営住宅整備基金 17,790千円

キ、市立病院整備運営基金 10,002千円

③ 地方債（借入金）

次の地方債を借り入れ、投資的経費（普通建設事業）に充当します。

（単位：千円）

区 分	平成31年度	平成30年度	差引増減	増減率（%）
地方債計	2,876,700	1,522,200	1,354,500	89.0%
うち合併特例債	39,600	514,400	▲ 474,800	▲ 92.3%
うち臨時財政対策債	630,000	552,000	78,000	14.1%

※臨時財政対策債とは、国の地方交付税への財源不足対策として、本来地方交付税で交付されるものの一部を地方債として市が借り入れます。その償還（返済）については、後年度にその全額が地方交付税で措置されます。

(2) 各会計の地方債現在高の見込

（単位：千円）

		平成31年度末現在高見込額	平成30年度末現在高見込額
一般会計		26,817,976	26,291,276
特別会計	工業団地	746,900	1,032,300
	土地取得	0	114,000
	小計	746,900	1,146,300
企業会計	水道事業	1,967,276	1,669,503
	下水道事業	8,400,268	8,750,055
	病院事業	1,402,464	1,181,100
合計		39,334,884	39,038,234

3. 歳 出

主な増減内容は、次のとおりです。

① 人件費	4,057,853 千円	(+ 91,170 千円、	2.3 %)
・ 一般職員給		(+ 62,310 千円)	
② 扶助費	4,090,990 千円	(+ 81,081 千円、	2.0 %)
・ 障がい者自立支援給付費等		(+ 101,311 千円)	
・ 生活保護費		(▲ 38,239 千円)	
③ 公債費	2,519,496 千円	(+ 7,894 千円、	0.3 %)
・ 長期債元金償還		(+ 40,000 千円)	
④ 補助費等	3,226,304 千円	(+ 1,037,979 千円、	47.4 %)
・ 水道事業会計負担金		(+ 81,533 千円)	
・ 強い農業づくり事業費補助金		(+ 776,900 千円)	
⑤ 投資的経費	3,132,925 千円	(+ 1,443,401 千円、	85.4 %)
・ 余熱利用施設整備事業		(+ 1,103,175 千円)	
・ 中主小学校増築及び大規模改修		(+ 579,313 千円)	
・ 野洲北中学校増築及び大規模改修		(+ 440,367 千円)	
・ 公立こども園整備事業		(▲ 524,537 千円)	
⑥ 出資金	729,802 千円	(+ 571,336 千円、	360.5 %)
・ 病院事業会計出資金		(+ 663,063 千円)	

5. 主な新規・拡充施策（事業）等

〈◎新規、●拡充、○継続〉

『豊かな人間性をはぐくむまち』

【重点事業】	○ 小中学校増築及び大規模改修工事	1,145,662 千円	(前年度	121,932 千円)
	◎ 性的少数者に配慮したシステムの改修	880 千円	(皆増)
	○ 保育人材バンク・保育人材就職支援事業	7,202 千円	(前年度	4,056 千円)
	○ 児童虐待防止対策関連事業	1,361 千円	(前年度	1,943 千円)
【重点事業】	● 学童保育所運営費(篠原学童増築含む)	380,993 千円	(前年度	324,687 千円)
	○ 特別支援教育の充実、不登校対策	59,744 千円	(前年度	60,640 千円)
	◎ スクールソーシャルワーカー・スーパーバイザーの配置	580 千円	(皆増)
	○ スクールソーシャルワーカーの配置	5,626 千円	(前年度	5,908 千円)
	○ 英語教育支援員の配置	5,985 千円	(前年度	6,050 千円)
	◎ 小中学校コンピュータ教室PC機器更新事業	29,198 千円	(皆増)
	○ オペラ(声楽アンサンブル)鑑賞負担金	387 千円	(前年度	498 千円)

『人とひとが支え合う安心なまち』

	◎ 災害対策本部運営訓練	1,485 千円	(皆増)
	◎ 防災移動通信指令システム整備事業	15,928 千円	(皆増)
	○ 生活困窮者支援事業	6,919 千円	(前年度	7,280 千円)
	◎ 野洲市障がい者基本計画等策定事業	110 千円	(皆増)
	◎ 「野洲市地域福祉計画」の策定	122 千円	(皆増)
	○ 高齢者元気・やる気アップ事業	2,168 千円	(前年度	1,735 千円)
	○ 病児・病後児保育事業	23,220 千円	(前年度	17,594 千円)
	● 保健事業(各種検診等)	41,248 千円	(前年度	39,642 千円)
【重点事業】	○ 野洲市立病院整備事業	1,041,358 千円	(前年度	139,307 千円)
【重点事業】	○ 野洲市民病院整備事業(病院事業会計)	282,318 千円	(前年度	260,437 千円)

『地域を支える活力を生むまち』

	◎ 強い農業づくり事業費補助金	776,900 千円	(皆増)
	○ 多面的機能支払交付金	69,839 千円	(前年度	65,257 千円)
	○ 環境保全型農業直接支払交付金	46,814 千円	(前年度	46,420 千円)
	○ 機構(農地)集積協力金	5,000 千円	(前年度	5,000 千円)
	○ 観光物産振興事業補助金	10,000 千円	(前年度	12,000 千円)

『美しい風土を守り育てるまち』

【重点事業】	○ 余熱利用施設整備運営事業(温水プール等整備)	1,132,267 千円	(前年度	29,022 千円)
	○ クリーンセンター運営事業	415,726 千円	(前年度	406,227 千円)
	◎ 「(仮称)野洲市緑の基本条例」制定検討	56 千円	(皆増)
	○ 永原御殿跡の国史跡指定に向けた調査と文化財保全事業	2,747 千円	(前年度	4,192 千円)
	○ 兵主神社本殿保存修理事業	6,404 千円	(前年度	14,898 千円)
	◎ 大笹原神社防災施設工事事業	4,604 千円	(皆増)

『うるおいとにぎわいのある快適なまち』

【重点事業】	● コミュニティバス運行(2路線拡充と増便)	80,972 千円	(前年度	48,688 千円)
	○ 道路維持工事	189,361 千円	(前年度	111,611 千円)
	○ 交通安全施設整備事業	32,246 千円	(前年度	70,914 千円)
	◎ 都市計画マスタープラン、立地適正化計画改訂業務	6,226 千円	(皆増)
	◎ 市営住宅長寿命化事業(永原第2回地建替)	35,399 千円	(皆増)
	○ 配水給水事業(水道事業会計)	636,693 千円	(前年度	745,437 千円)
	○ 農集排公共統合事業(下水道事業会計)	197,000 千円	(前年度	291,524 千円)

『市民と行政がともにつくるまち』

	○ 野洲市総合計画策定事業	9,206 千円	(前年度	3,477 千円)
	○ 都市経営審議会運営事業	165 千円	(前年度	358 千円)
	○ コミュニティセンターしのはら大規模改修事業	167,909 千円	(前年度	15,293 千円)
	○ コミュニティ活動推進事業	59,047 千円	(前年度	61,917 千円)
	○ コンビニ交付システム管理・運用事業	8,101 千円	(前年度	8,282 千円)
	○ 野洲市総合ネットワーク管理・運用事業	37,675 千円	(前年度	37,675 千円)

平成31年度当初予算(案) 主な事業の特徴

<◎新規、●拡充、○継続>

豊かな人間性をはぐくむまち

○小中学校増築及び大規模改修工事 11億4,566万2千円

- ・市内小中学校については耐震化を完了し、安全な学習環境を整えている。老朽化が著しい中主小学校、及び生徒数の増加見込により普通教室が不足する野洲北中学校の施設整備を進めている。
- ・H30年度：中主小学校、野洲北中学校とともに実施設計に着手。
※中主小学校：昭和32年築の旧館の大規模改修。
※野洲北中学校：平成34年における普通教室不足見込

中主小学校

- (旧館、新館、体育館)
- ・増築及び大規模改修工事
- ・仮設校舎設置

野洲北中学校

- (南館、北館、体育館)
- ・増築及び大規模改修工事
- ・仮設校舎設置

○特別支援教育の充実、不登校対策 5,974万4千円

○スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置 562万6千円

◎SSW・スーパーバイザーの配置 58万円

○英語教育支援員の配置 598万5千円

- ・学校教育指導員、心のオアシス相談員、スクールソーシャルワーカー、SSWスーパーバイザーなどを配置し、きめ細かな支援を実施している。
- ・通常学級在籍で特別な教育的支援を必要とする児童・生徒が増加傾向にある。
※小学校 H30：358人、中学校 H30：166人 ※在籍率約12%
- ・別室や放課後登校等の学校不適応傾向を含めた不登校状態の児童・生徒は増加傾向にある。
※H29確定(不登校)小学校：0.53%、中学校：5.16%
(別室登校)小学校：0.23%、中学校：1.19%
- ・小学校英語必修化に向けて適切な取り組みを選択し、円滑な実施につなげていく必要がある。

一人ひとりの特性に応じたきめ細かな指導・支援を実施する。社会福祉に専門的知識を有する者を教育現場に配置し、関係機関と連携強化を図る。

- ・学校教育指導員26名
- ・心のオアシス相談員6名
- ・通級指導教室指導員1名
- ・スクールソーシャルワーカー5名
- ・SSWスーパーバイザー1名

英語教育支援員を配置し、英語のコミュニケーション能力の素地を養う。(6名)

●学童保育所運営費 3億8,099万3千円

- ・親の共働きなど生活の多様化により、小学生の放課後の、安心・安全なこどもの居場所づくりを行う。
※H30.5月現在：市内23箇所開設 在籍者数728人
- ・利用人数の増加に対応するための施設整備が求められている。
- ・施設によっては設置から経過年数がたち老朽化が課題となりつつある。

野洲市社会福祉協議会へ運営を指定管理委託している。

- ・H31は、篠原こどもの家の増築工事を行い受入体制を整える。
- ・市内こどもの家の2箇所のトイレ洋式化など改修を行う。

人とひとが支え合う安心なまち

○野洲市立病院整備事業 10億4,135万8千円

○野洲市民病院整備事業<病院事業会計> 2億8,231万8千円

- ・市内の中核的医療拠点として、野洲市民病院整備を進めている。
- ・H29.12月から企業会計予算の執行により事業を進めている。
- ・H30は看護師等職員採用事務などの業務に取り組んでおり、また医師確保を行う他、野洲病院からの業務承継について進めている。
- ・駅前病院整備に向けて、実施設計に取り組んでいる。

開設に向け、駅前南口において野洲市民病院の整備を進める。H31<一般会計>

病院事業会計への出資等<病院事業会計>

- ・病院の建設工事
- ・工事技術支援業務委託
- ・開院に必要な手続き
- ・運営に係る人件費など

地域を支える活力を生むまち

○観光物産振興事業補助金 1,000万円

- ・市民に親しまれ愛着をもっていただく観光振興を協働し実行していくことで、皆が地域を支え活力を生むまちづくりを進める。
※H31も蓮池の里多目的公園にて夏の花火大会を実施予定
※H31も駅前南口でオクトーバーフェストを実施予定

夏の花火大会、秋のオクトーバーフェストやJAZZ UP!について実行委員会へ補助する。
これに農林漁業との連携を図り、地元農産物の魅力発信と販路拡大などを行い、地域活力の向上を図る。

美しい風土を守り育てるまち

○余熱利用施設整備事業（温水プール等整備）11億3,226万7千円 ○クリーンセンター運営事業 4億1,572万6千円

- ・余熱利用施設については地域の活性化に役立つ施設として、PFI事業者の業務遂行により、温水プール・温浴施設・トレーニングルームなどの整備を進めている。
・クリーンセンターは平成28年11月に操業を開始し、その運転維持管理は長期包括運営事業で行っている。

健康と交流を創出する活動拠点として温水プールなどの余熱利用施設の整備を行う。
H31:PFI事業委託、建設等モニタリング業務
※2020年春頃にオープン予定

◎大笹原神社防災施設工事事業 460万4千円

- ・国宝大笹原神社本殿などにある老朽化した防災施設の大規模改修を行い、国宝、重要文化財建造物を火災等から守り、将来にわたって保存継承される必要がある。

警報設備・消火設備などに実施される修理に対し助成を行う。
・防火水槽の改修
・消火栓の設置
・緊急通報設備の設置など

うらおいとにぎわいのある快適なまち

●コミュニティバス運行（2路線拡充と増便）8,097万2千円

- ・現在5コースで運行することにより地域住民の移動手段を確保している。
・高齢化が進んでいる中で必要性を考え、また、野洲駅周辺整備の進展、大篠原地先の余熱利用施設整備があり、利便性を更に向上させていく必要がある。

利用促進に向けたダイヤ改正、路線拡大を行う。
H31.4月から2路線の追加で7コースに増強と、増便を行う。

◎野洲市都市計画マスタープラン、立地適正化計画改訂 622万6千円

- ・2020年度の大津湖南都市計画の見直しを見据えながら本市の都市計画の基本的な方針を定める必要がある。
・市街化率は12.8%と近隣市と比べて低く、土地の有効活用や住環境の提供などが行えない。

定住促進を目指した土地利用や住居環境の確保など、市街化区域の拡大に向け取り組みを進める。
H31：審議会開催や計画策定へ着手する。

市民と行政がとものつくるまち

○コミセンしのはら大規模改修事業 1億6,790万9千円

- ・市内の「しのはら・ぎおう・みかみ」のコミュニティセンターは開館して25年を超えており、老朽化が進んでいる。
・野洲市公共施設等総合管理計画と個別施設計画に基づき、施設の長寿命化を図っていく。

コミセンしのはら
H30：大規模改修実施設計
H31：主に屋根や外壁を大規模改修し、市民活動の拠点としての利便性、快適性の向上を図る。